

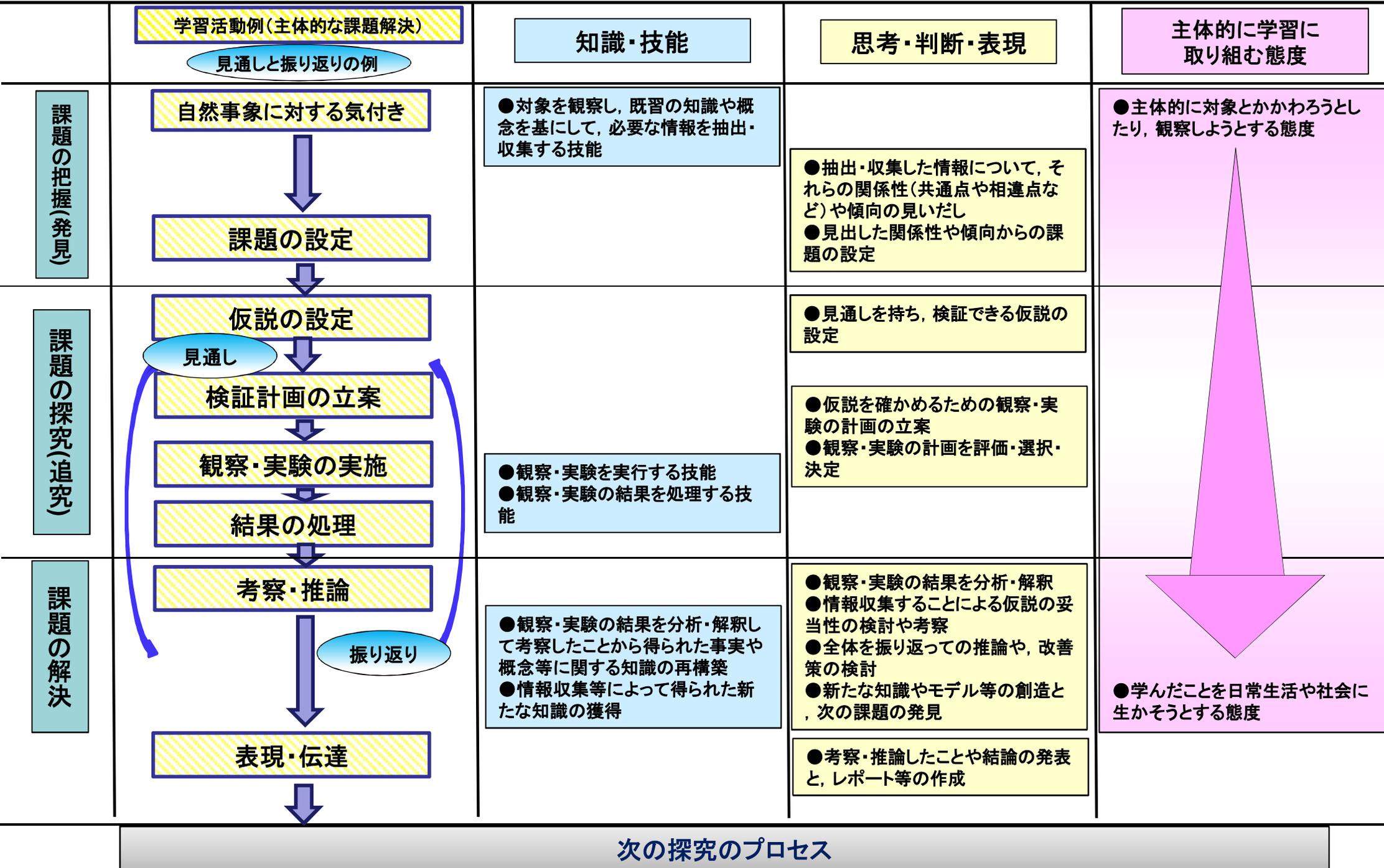
# 資質・能力の育成のために重視すべき理科の評価の在り方について（案）【たたき台】

表：各教科等の評価の趣旨

評価の観点（論点整理）	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
高等学校 理科	<p>・自然の事物・現象について、概念や原理・法則を体系的に理解し、知識を身に付けている。</p> <p>・観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。</p>	<p>・自然の事物・現象の中に問題を見だし、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究し、導き出した考えを根拠をもとに的確に表現している。</p>	<p>・自然の事物・現象に主体的にかかわり、それらを科学的に探究しようとするとともに、探究の過程などを通して獲得した知識・技能を日常生活や社会に生かそうとしている。</p>
中学校 理科	<p>・自然の事物・現象について、概念や原理・法則の基本を理解し、知識を身に付けている。</p> <p>・観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能の基礎を身に付けている。</p>	<p>・自然の事物・現象の中に問題を見だし、目的意識をもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、導き出した考えを根拠をもとに表現している。</p>	<p>・自然の事物・現象に進んでかかわり、それらを科学的に探究しようとするとともに、探究の過程などを通して獲得した知識・技能を日常生活に生かそうとしている。</p>
小学校 理科	<p>・自然の事物・現象の性質や規則性、相互の関係などについて理解している。</p> <p>・観察、実験などを行い、器具や機器を目的に応じて扱うとともに、それらの過程や結果を的確に記録している。</p>	<p>・自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を考察し、より妥当な考えを表現している。</p>	<p>・自然に親しみ、積極的に自然の事物・現象を調べようとするとともに、問題解決の過程などを通して獲得した知識・技能を身の回りの自然の事物・現象の把握に生かそうとしている。</p>

平成28年3月29日  
理科部

資料5



\* 探究の過程における資質・能力の評価は、必ずしもすべての場面で実施する必要はなく、特に育成したい資質・能力に焦点化してもよい。